

心をひとつに
イチ・ニ・イチ・ニ

2/20

おにスポ発足1周年記念事業「30人31脚」

2月20日(日)、総合型地域スポーツクラブ『スポーツコミュニティのぼりべつクラブ』におにスポ1周年記念事業が、幌別東小学校で行われ、事業の一つとして『30人31脚全国大会』で全国制覇した経験を持つ渡會朋広さんをコーチに招き、幌別東小学校の児童とおにスポの子どもたちによる30人31脚が行われました。はじめは、2人3脚もおぼつかなかった子どもたちも、渡會さんの指導で5人、10人と徐々に人数を増やし、気付けば40分ほどで、30人31脚で歩けるまでに上達。子どもたちは、その達成感に笑顔が浮かべていました。



▲息を合わせて30人31脚に挑戦する子どもたち



▲新たに公開された資料の一部

懐かしい
貴重な品がずらり

3/16~27

『はじめまして！〜平成22年度新資料展』

3月16日(水)から27日(日)まで、郷土資料館で特別展『はじめまして！〜平成22年度新資料展』が開かれました。

この特別展は、郷土資料館の開館30周年を記念して、平成22年度に市内や道内外から郷土資料館に寄贈された貴重な品を紹介しようとして初めて開かれたもので、今回は数多くの品の中から53点が公開されました。

展示品は、ユーカラ伝承者・金成マツの名刺をはじめ、戦前の登別や室蘭の写真、登別町開基100周年記念パンフレットなどが展示され、来場者は興味深そうに見入っていました。

自慢の逸品
新たに3品

3/17

平成22年度
登別ブランド推奨認定証交付式

3月17日(木)、『平成22年度登別ブランド推奨認定証交付式』(登別ブランド推進協議会主催)が市役所で行われ、新たに登別ブランドとして推奨認定された3品の事業者が、同協議会の成田会長から認定証を受け取りました。

成田会長は「市を代表する商品に選ばれたことを誇りに、新商品の開発など、さらなる飛躍を期待したい」と認定事業者を激励し、来賓の小笠原市長は「市民がまちの自慢として誇れるブランドとなるよう私もPRしていきたい」と祝辞を述べました。

今後、認定された事業者には、協議会から推奨マークの作成や物産展への参加経費の補助など、さまざまな支援が行われます。

認定推奨ブランド登別



▲平成22年度の認定事業者